

2022年10月号



☆子育てサロンだよ☆



和寒町子育て支援センター『こども館』
電話 (0165) 32-3125

暑い夏が過ぎたと思ったら、急に涼しく(寒く)なりましたね。

さて、10月は産後のママのための行事が盛りだくさんありますよ。詳しくは、お手紙裏面に記載してありますので、どんどん参加してくださいね!

10月の行事予定

月	火	水	木	金	土
					1 (休館)
3 あそびの広場	4 あそびの広場	5 あそびの広場 [ベビーサロン] (10:00~)	6 あそびの広場	7 あそびの広場 「サーキットで遊ぼう」 (10:00~)	8 (休館)
10 スポーツの日 (休館)	11 あそびの広場 ☆1 午後休館	12 あそびの広場 [ベビーマッサージ教室] (10:30~)	13 あそびの広場 ☆2 午後休館	14 あそびの広場 親子遊び体験 「ハロウィン足形アート」 (10:30~)	15 (休館)
17 あそびの広場	18 あそびの広場	19 あそびの広場 乳児健診	20 あそびの広場	21 あそびの広場 育児広場 「産後ケア教室」 (10:30~12:30)	22 (休館)
24 あそびの広場	25 あそびの広場	26 あそびの広場 [ベビーマッサージ教室] (10:30~)	27 あそびの広場 お祝いに 遊びに来てね♡	29 あそびの広場 お誕生会 (11:00~)	30 (休館)
31 あそびの広場	1 あそびの広場	2 あそびの広場 [ベビーサロン] (10:00~)	3 文化の日 (休館)	4 あそびの広場 「サーキットで遊ぼう」 (10:00~)	5 (休館)

☆3申込は10/12
まで 貴重な教室
です。是非、参加を!

◆サーキットで遊ぼう (第1金曜日: 10:00~)

遊具を円形のコースに組み合わせて周回する運動遊びです。

ハイハイ期からの赤ちゃんも遊べて、体幹を鍛えることを楽しんで遊べます。

◆あそびの広場 (月~金: 9:00~12:00)

「サロン室」と「遊戯室」を自由開放しています。

※時間帯によって、遊戯室が使用できない時間もあります。

◆親子遊び体験 (金曜日: 11:00~11:30)

保育士が遊びの紹介をしていきますので、親子で楽しく遊びましょう。

◆ベビーサロン (水曜日: 10:00~12:00 【第3水曜日 13:30~15:00】)

赤ちゃん向けの遊びが中心のサロンですが、乳児でなくても利用できます。

※健診日・他行事の時はありません

◆保健師来館 (月・水・金: 10:00~12:00)

変更があるときは、貼り紙等でお知らせいたします。



お知らせ

10月11(火)・12(水)・13(木)日の3日間は、都合により午後から休館となります。ご了承ください。



☆1 「ベビーマッサージ教室」を行います。

10月12・26日(水)にベビーマッサージ教室を行います。今年度、2期目になり、1歳未満のお子さんが対象になります。1歳になるまでは、何度も参加できますので、是非、参加してくださいね。

※対象のお子さんに、詳細のお手紙を同封してありますので、そちらをご確認ください。(生後2か月以上のお子さんが対象になります)

☆2 今月の「親子遊び体験」は…

☆14日(金)「ハロウィン足形アート」を行います。

お子さんの足型をとって、ハロウィンカボチャのように飾り付けを行いますよ! 今の小さな足型を記念に取りませんか?あとから見たら、その成長に驚くかもね。色紙大の紙に足型をとるので、飾っておくこともできますね。



申込は10/12水)まで

☆3 育児広場「ママコヤ」に参加しませんか?

10月21日(金)10時30分~今年度第2回目の育児広場「ママコヤ」を行ないます。

今回は、「札幌マドレボニータ 永野間 かおり先生」をお呼びして、バランスボールを使った有酸素運動や、セルフケアの方法・お母さん同士での産後のついでセッションなど盛りだくさんの教室です。笑顔が素敵で子育てに元気をくれる先生で、是非、和寒のお母さん達に参加していただきたい教室です。

(詳細は、同封したお手紙でご確認ください)

『ママコヤ』とは…

子育てを楽しめるように、『ママと子』のための広場です。親子遊びなどを楽しんでから、参加されたママ達と、育児の不安・疑問などを共有する座談会を行います。専門分野の先生のお話を聞く事もあります。(今回は専門講師をお呼びした広場になります)



☆行事の様子です☆

親子遊び体験『お外で遊ぼ』9月9日(金)

当日は、大変天気が良く、参加された3組の親子は、砂場遊び・土管トンネル渡り・日向ぼっこ・追いかっこなど、体をいっぱい使って遊びました。少し前まで、たどたどしかった歩き方もすっかり、しっかり歩けるようになって土管トンネルの急な坂道も足を踏ん張って登ったり・降りたりを何度も繰り返しお子さんの成長を参加された皆さんで分かち合う場面もありました。年齢が違うお子さんたちが、お互いが一緒に遊ぶ姿も見られ、たくさんの笑顔が見れましたよ。

